



ポリエチレン面状排水材

TAC タック メンブレン

天然材を超える優れた水ハケ。
リサイクルポリエチレンを使用。
工期もコストも圧縮した面状排水材です。



プラスチック中に
再生材料71%以上使用

エコマーク認定番号
06118024

(注)

宅地造成等規制法令、都市計画法、
建築基準法にかかわる擁壁について

- ①高さが3mを超える擁壁に使用する場合には、下部水抜き穴の位置に厚さ30cm以上で高さ50cm以上の砂利または碎石の透水層を擁壁の全長にわたって設置して下さい。
- ②擁壁に使用する場合は、裏面の水を効果的に排水する為、擁壁の裏面全面、及びその他必要箇所として下さい。
- ③擁壁に使用する場合は、粘着テープあるいは接着剤等を用いて貼り付けて下さい。釘を用いるとコンクリートが損傷するので使用しないで下さい。

※社団法人 建築研究振興協会発行
「擁壁用透水マット技術マニュアル」
参照



TMW 300
(両面透水)

TMS 300
(片面透水)

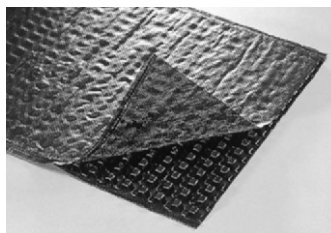


TOTAKU

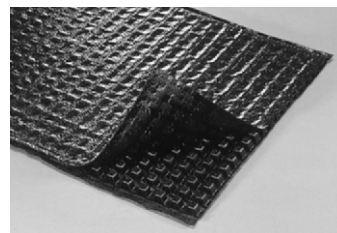
独自の特殊三層構造が画期的な通水性を実現。 簡単施工で、裏込め材・水平排水材などに適しています。

「TACメンドレン」はリサイクルポリエチレンの帯を特殊な波型に成形し、両面から透水性能の大きいポリエチレンネットのフィルター材でサンドイッチした特殊三層構造。

通水性に優れ、土木工事のコスト・工期短縮に貢献する面状排水材です。

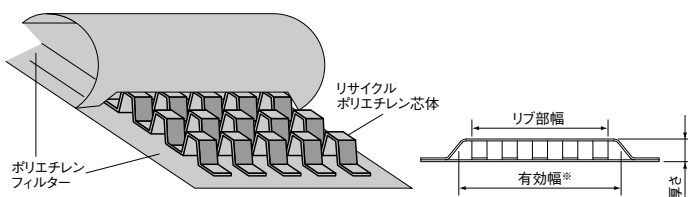


TMW 300 (両面透水)



TMS 300 (片面透水)

構造図

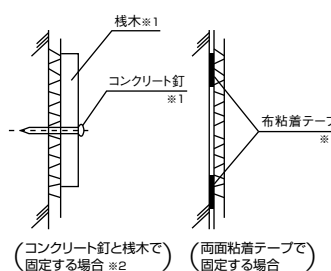


寸法

呼称	厚さ (mm)	有効幅 (mm)	リップ部幅 (総幅) (mm)	長さ (m)	巻径 (m)
TMW 300	10	300	296	50	1
TMW 600	10	600	600	50	1
TMS 300	10	300	296	50	1
TMS 600	10	600	600	50	1

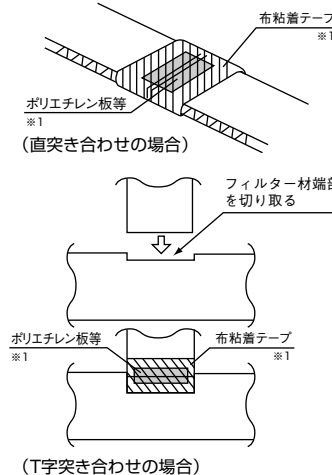
※有効幅とは、透水性能が発揮できる幅を示しています。設計・施工には、この値をご利用下さい。

壁面への固定方法



※1 各種施工部材は、別途ご用意下さい。
※2 宅地造成等規制法令、都市計画法、建築基準法による擁壁面の固定にはこの方法は使用できません。

粘着テープによる相互の接続方法



※このカタログに記載されている、規格・寸法・仕様については商品改良の為、予告なしに変更する場合があります。
※製品写真の色は実物と異なることがあります。



植林・森林認証取得木材の配合された環境に配慮した用紙を使用しています。

ポリエチレン面状排水材

TACメンドレン

タックメンドレン (TACMENDRAIN)

特長

1.リサイクルポリエチレンを使用。

芯体にリサイクルポリエチレンを使用し資源の有効利用と環境保護を推進。

2.大きい耐圧縮強度。

耐圧縮強度が490kPa (50tf/m²) と大きく、土木排水材として適しています。

3.圧縮クリープ特性が良好。

長期の圧縮荷重にも十分耐える特性をそなえています。

4.抜群の透水性。

透水層としてネットを使用していますので、透水性能が高く、目詰まりしにくい構造です。

5.高度な通水性。

特殊三層構造で、しかも大きい通水断面積を有しています。(粗度係数0.06)

6.優れた耐薬品性。

芯体及びフィルター材に耐薬品性に優れたポリエチレンを使用しています。

7.施工が容易。

軽量・長尺でフレキシブルなため、施工が容易。カッターナイフなどでの切断や粘着テープでの接続も簡単に行えます。

8.用途に応じたラインアップ。

TMW (両面透水) TMS (片面透水)

用途

- 擁壁裏込め材
- 法面安定
- 構造物裏面排水
- グランド排水
- 高盛土水平排水

東拓工業株式会社

http://www.totaku.co.jp/ E-mail:info@totaku.co.jp

本社/〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南1丁目1番33号
TEL 06 (6308) 6606 FAX 06 (6308) 6707

東京支店/〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-8-15 (イーピア岩本町一丁目ビル1F)
TEL 03 (5821) 8191 FAX 03 (5821) 8195

北海道/TEL 011 (221) 3366 中国/TEL 082 (241) 1466
東北/TEL 022 (296) 2551 四国/TEL 087 (833) 0824
中部/TEL 052 (581) 7761 九州/TEL 092 (431) 4323
北陸/TEL 076 (443) 6230

お問い合わせは

No. CA - 07101

平成22年6月増刷